

# イ・ムジチ合奏団

with  
小松亮太



with

bandoneón

# RYOTA KOMATSU



バンドネオン:小松亮太  
Ryota Komatsu, bandoneón

2017年 **7/7** (金) 19:00

東京オペラシティ コンサートホール

Friday, July 7, 2017 at 7 p.m. Tokyo Opera City Concert Hall

ピアソラ: **ブエノスアイレスの四季** (バンドネオン:小松亮太)  
Piazzola: Las Cuatro Estaciones Porteñas (Bandoneón: Ryoto Komatsu)

ヴィヴァルディ: **ヴァイオリン協奏曲集「四季」** op.8  
(ヴァイオリン:アントニオ・アンセルミ)  
Vivaldi: Le quattro stagioni (Violin: Antonio Anselmi)

S¥10,000 A¥8,500 B¥7,000 C¥5,000 D¥3,000

主催:KAJIMOTO 共催:公益財団法人東京オペラシティ文化財団 協力:ユニバーサル ミュージック合同会社



## 2017年のイ・ムジチは、小松亮太とのコラボレーション!

日本におけるバンドネオンの旗手である小松と共に、ピアソラを披露する。

ヴィヴァルディとピアソラ、それぞれの四季。古今東西、“ラテン”の四季を感じるコンサート!

イ・ムジチの演奏には紛れもないイタリアの香りがする。それは何か。どこから来るのか。一つは言葉だ。(中略)

会話をすればそのまま歌になる言葉を話す人たちが、歌に深い愛情を抱くのは当然だろう。この国でグレゴリオ聖歌が編纂され、カンツォーネが歌われ、オペラが生まれた。19世紀末までイタリア音楽の主流はオペラや声楽だった。イタリアのラジオ番組でオペラの実況中継を聴いたことがあるが、まるでサッカーの中継のような熱狂ぶり。司会者も解説者も開演前や幕間で喋るのだが、テンションが限りなく高く興奮しているのが印象的だった。(中略)

イ・ムジチがローマの音楽大学の同窓生によって1952年に結成されたことは周知の通り。ローマは街中に古代の廃墟が点在し、抜けるような青空に松が緑の葉を掲げ、バルベリーニ宮殿などのバロック建築やベリーニの彫刻が至るところにある。キリスト教カトリックの総本山ヴァチカン市国も忘れてはならないだろう。筆者はイ・ムジチの演奏を聴いていると、こうしたローマの文化の洗練と威厳と重厚を強く感じる。(後略)

(2015年公演パンフレットより)

那須田 務(音楽評論家)

### イ・ムジチ合奏団 I Musici



イ・ムジチの初めてのコンサートが開かれた1952年の春の日から、65年という年月が流れた。そのときの聴衆は、その後の展開を想像もできなかっただろう。1952年当時、16世紀イタリアの音楽は、特にイタリア国外ではほとんど知られておらず、ヴィヴァルディ「四季」が全曲演奏されることはまずなかった。彼らはこの「四季」を世界で最初に録音し、数々の同曲異盤を含め2500万枚以上という驚異的なセールスを記録した。このことを一つとっても、イ・ムジチの存在がクラシック音楽の演奏史に深く関わっていることがわかる。レパートリーはバロックから現代音楽と幅広く、ロータ、バカロフ、坂本龍一、モリコーネらの重要な作品にも大いに貢献している。

### 小松亮太(バンドネオン) Ryota Komatsu, bandoneón

1998年、ソニーミュージックよりCDデビューを果たして以来、国内はもとより、カーネギーホールやタンゴの本場ブエノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。

アルバムもすでに20枚以上を制作。「ライブ・イン・TOKYO〜2002」は、アルゼンチン音楽家組合(AADI)、ブエノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。08年にはアストル・ピアソラの幻のオラトリオ「若き民衆」を日本初演。13年、ピアソラ元夫人の歌手アメリカ・バルタールと共演した「ブエノスアイレスのマリア」を17年4月に、オール日本人キャストで再演。16年末には「小松亮太meetsワールドバンドネオンプレイヤーズ」を開催した。

作曲活動も旺盛で、TBS系列『THE世界遺産』(10〜15年)OP曲「風の詩」、映画「グスコブドリの伝記」ほか多数のサウンドトラックを手掛けている。タンゴ界に限らず様々なアーティストとの共演も多く、15年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム『Tint』は、第57回輝く!日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞した。

## イ・ムジチによる6種類の《四季》をまとめた美麗ボックスセット!



### イ・ムジチの《四季》 ～オリジナル・ジャケット・コレクション/ イ・ムジチ合奏団

ヴィヴァルディ:協奏曲集《四季》

(協奏曲集「和声と創意への試み」作品8から)

ソリスト: [CD 1]フェリックス・アーヨ(1955年モノラル録音)/  
[CD 2]フェリックス・アーヨ(1959年録音)/[CD 3]ロベルト・ミ  
ケルッチ(1969年録音)/[CD 4]ビーナ・カルミレリ(1982年録  
音)/[CD 5]フェデリコ・アゴ스티ーニ(1988年録音)/[CD  
6]マリアーナ・シルバ(1995年録音) 演奏:イ・ムジチ合奏団

6枚組 UCCD-4826/31 定価¥5,000+税



### パッヘルベルのカノン

～バロック名曲集

アルビノーニ:アダージョ

パッヘルベル:カノンとジグ

J.S.バッハ:G線上のアリア

ハイドン:セレナーデ

ボッケリーニ:メヌエット 他 全9曲

オーレル・ニコレ(フルート)他 イ・ムジチ合奏団

録音:1982年-1997年

UCCD-50039 定価¥1,714+税

発売・販売元:ユニバーサル ミュージック <http://www.universal-music.co.jp/classics>  
ニュースレター会員登録中!無料で最新情報を! <http://umusic.ly/umnews>



ユニバーサル ミュージック ストアから  
商品が購入できるようになりました!



- 交通のご案内**
- 京王新線(都営地下鉄新宿線相互乗り入れ) 初台駅東口 徒歩5分以内
  - 小田急線 参宮橋駅 徒歩約14分
  - 都営地下鉄大江戸線 西新宿五丁目駅A2出口 徒歩約17分
  - 渋谷駅西口よりバス 約20分
  - 京王バス(渋64):  
東京オペラシティ南または東京オペラシティ下車  
京王バス(渋61)(渋63)(渋66)/都営バス(渋66):  
東京オペラシティ南下車

## チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

[www.kajimotoeplus.com](http://www.kajimotoeplus.com)

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご利用いただけます。  
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

チケットぴあ 0570-02-9999(PCODE: 322-166)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

CNプレイガイド 0570-08-9990

ローソンチケット 0570-000-407

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。  
NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

- お車で越しのお客様は東京オペラシティ駐車場駐車料金の1時間割引制度がご利用いただけます。
- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。●団体料金のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階

TEL: 03-3574-0550 <http://www.kajimotomusic.com/>

便利なケータイサイトも  
ぜひご利用ください。  
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応  
チケットもご購入いただけます。



カジモト・イープラス

一般発売: 3/5(日) 10:00

twitter @kajimoto\_News

facebook  
YouTube YouTube

“kajimotomusic”で検索!

Instagram  
インスタ始めました!  
@kajimotomusic